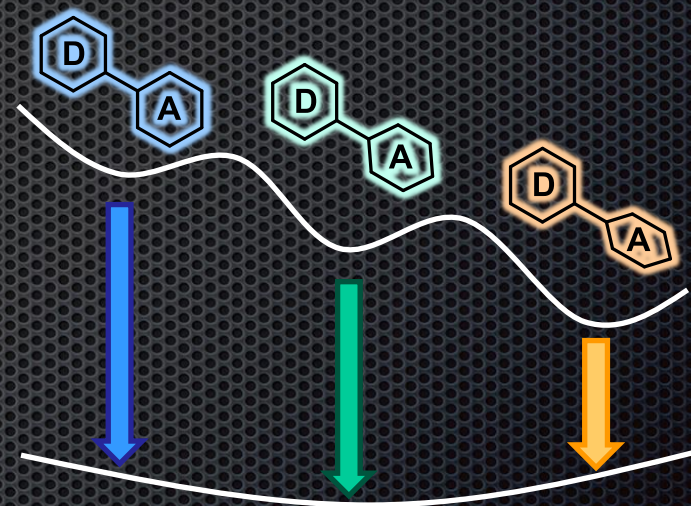
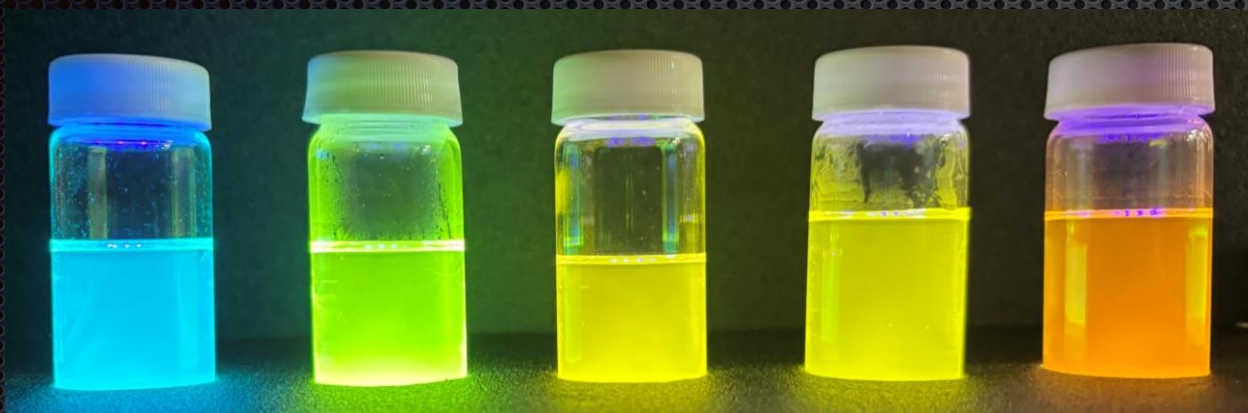


一つの分子から多様な発光色を生み出そう

担当教員：服部 徹太郎 教授

北本 雄一 助教 (022-795-7263, [yuichi.kitamoto.d3\(a\)tohoku.ac.jp](mailto:yuichi.kitamoto.d3(a)tohoku.ac.jp))

※メールアドレスは(a)を@に変えてください。



スマートフォンやタブレットなどのディスプレイや、生命現象を可視化するバイオイメージングは、超スマート社会や医療分野で重要な技術であり、世界中で盛んに研究開発されています。これらの技術には、青色から赤色まで広い発光色（フルカラーの発光色）を示す材料が必要です。発光材料の一つに有機蛍光分子がありますが、通常、欲しい色に応じて分子の構造を変える必要があります。本テーマでは、分子内電荷移動という性質をもつ蛍光分子を用いて、一つの分子からフルカラーの発光色を得ることに挑みます。この研修を通して、有機分子の奥深さや発光の面白さを体感しましょう。